



佐賀県 農業公社だより

佐賀県 農業公社 No.8

2025年 8月1日

発行：公益社団法人 佐賀県農業公社

令和7年度 事業実施状況特集

根をはる 生き方。

佐賀市トレーニングファーム 農業研修生募集

佐賀市トレーニングファーム (ほうれんそう)

佐賀市アスパラ部会 トレーニングファーム

研修生募集!

プロ農家に学ぶアスパラガス栽培!

研修期間 令和8年1月～最長2年

研修内容 アスパラガスでの栽培研修、就農支援

応募締切 令和7年10月31日(金)

問い合わせ先 アスパラ担当 095212919750

佐賀市アスパラ部会 トレーニングファーム

佐賀県<神埼市脊振町・佐賀市三瀬村>

ピーマンチャレンジファーム 研修生大募集!

実践研修でスキルアップ!

「農業」を仕事にしませんか? ~自然豊かな山あいで農業生活~

定員 2組 応募締め切り 令和7年9月10日(水)まで

研修期間 1年間(令和8年4月~令和9年3月)

研修内容 実地での栽培研修、産学研修、就業支援

詳細は裏面に記載→

ピーマンチャレンジファーム (神埼市脊振・佐賀市三瀬)

わたしたちと一緒に、いちごづくりませんか。

佐賀県 三神いちごトレーニングファーム 研修生募集

研修期間 令和8年5月1日～最長2年間

募集人数 4名以内 (本圃は約1.5ha程度、50畝以上の圃場は複数あります。)

研修期間 令和7年5月1日～11月末

主催 三神地区施設園芸スタートアップ協議会

お問い合わせ先 三神地区施設園芸スタートアップ協議会

三神いちご トレーニングファーム (神埼)

いちご一会。 Strawberry Training Farm

しろい農業塾 | JAさが白石地区 いちごトレーニングファーム 研修生募集

募集期間 令和7年5/1~12/1

生活費として年間最大150万円支給!

JAさが白石地区施設園芸課 白石町現場農業課

白石地区いちご トレーニングファーム

Cucumber Training Farm

佐賀県みどり地区トレーニングファーム運営協議会 きゅうりトレーニングファーム 研修生募集

募集期間 6/1~9/30

生活費として年間最大150万円支給!

JAみどり地区施設園芸課

みどり地区きゅうり トレーニングファーム (武雄)

Tomato Training Farm

佐賀県みどり地区トレーニングファーム運営協議会 とまとトレーニングファーム 研修生募集

募集期間 6/1~10/31

生活費として年間最大150万円支給!

JAみどり地区施設園芸課

みどり地区トマト トレーニングファーム (鹿島)

生活費として年間最大150万円支給!

募集研修生 ミニトレーニングファーム

募集期間 6/1~10/31

生活費として年間最大150万円支給!

JAみどり地区施設園芸課

みどり地区いちごミニ トレーニングファーム (太良)

伊万里市園芸団地入植希望者・研修生募集!! [いちご]

応募条件

研修内容

研修期間

伊万里市園芸団地 (いちご)

伊万里市園芸団地 (いちご)

こころ農大で 青春を

OPEN CAMPUS

令和7年 7.6日 8.23日

佐賀県農業大学校

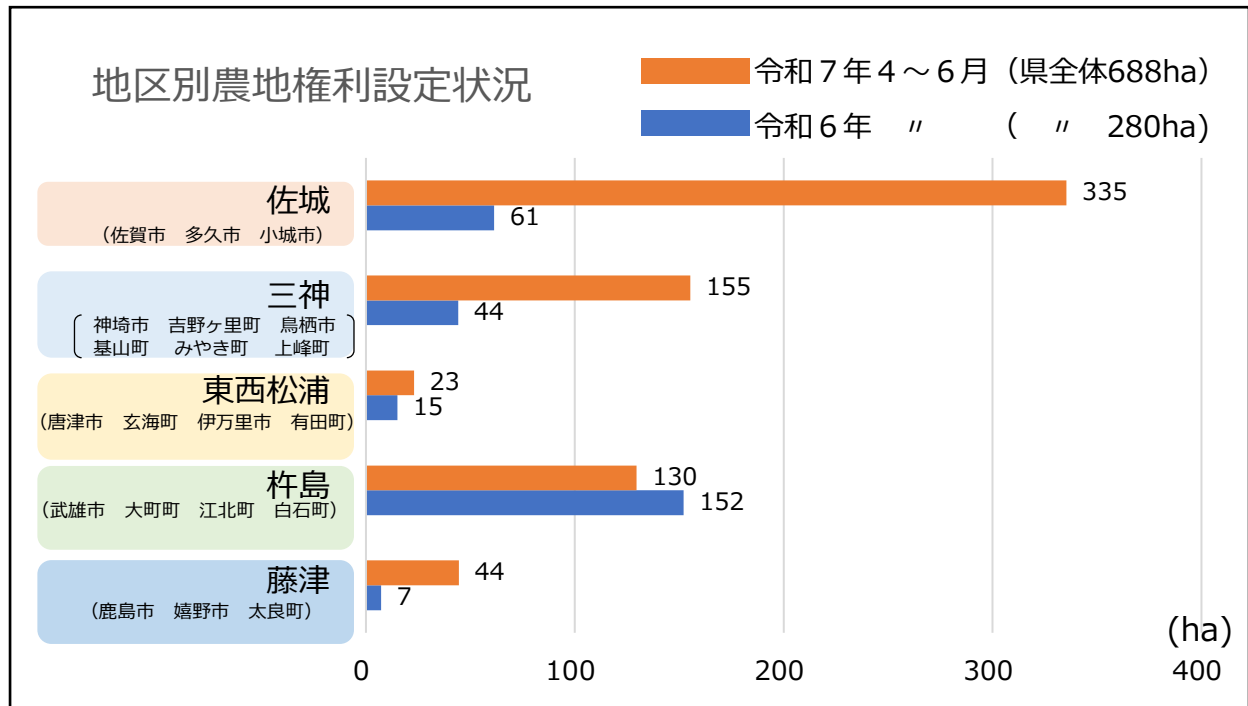
佐賀県農業大学校 (施設野菜、露地野菜・農産、果樹、花き、畜産)

【表紙紹介】
新規就農を目指す方々の技術・経営研修の場として、県内各地にトレーニングファームが整備されています。今回は、これらトレーニングファームなどの研修生募集資料を掲載させていただきました。これらのほか、JAからつトレーニングハウス、同佐賀牛いろはファーム(繁殖牛)でも研修生を募集されています。

県内トレーニングファームの最新の研修生募集状況は、次の二次元コードからご確認ください。

1 農地中間管理事業

令和7年3月末をもって農業経営基盤強化促進法による市町相対の利用権設定が廃止され、4月からは農地中間管理事業による権利設定の手続きに一本化されました。
4～6月の3カ月間の農地権利設定面積は、688ha（対前年比約2.5倍）となりました。



○ 農地中間管理事業による市町別権利設定状況 <公告ベース> (単位: 筆、ha)

市町名	R 6 (4～6月)		R 7 (4～6月)		R7/R6 面積比
	筆数	面積	筆数	面積	
佐賀市	236	58.4	1,130	305.0	5.2
多久市	2	0.2	129	20.6	92.0
小城市	15	2.7	40	9.7	3.6
神埼市	133	30.7	589	135.3	4.4
吉野ヶ里町	13	3.1	24	5.7	1.8
鳥栖市	23	3.3	30	4.2	1.3
基山町	0	0.0	24	4.7	—
みやき町	16	1.8	13	2.7	1.5
上峰町	40	5.3	16	2.6	0.5
唐津市	98	11.5	71	9.5	0.8
玄海町	0	0.0	0	0.0	—
伊万里市	24	4.1	118	12.7	3.1
有田町	0	0.0	3	0.3	—
武雄市	9	2.6	298	41.6	15.8
大町町	9	2.9	1	0.1	0.0
江北町	49	9.7	62	14.6	1.5
白石町	582	137.0	251	73.4	0.5
鹿島市	38	6.4	2	0.2	0.0
嬉野市	3	0.5	179	37.6	70.9
太良町	2	0.3	53	6.6	24.4
県計	1,292	280.4	3,033	687.1	2.5

2 農地売買等特例事業

【令和7年度第1四半期審査会取扱い実績】

令和7年度から農業経営基盤強化促進法の相対売買が廃止となり、唐津市、鳥栖市、基山町、白石町を含めた全20市町が公社取扱いとなりました。

第1四半期（4月から6月）の売買審査会の取扱い実績は、件数61件（前年同期比165%）、面積28.8ha（同181%）、価格2億8百万円（同213%）となり、前年度同期に比べ大きく増加しています。

□農地売買等特例事業の事業区分ごとの第1四半期売買審査会取扱い実績（令和7年6月末）

区 分		第1四半期審査会取扱い実績		
		件数（件）	面積（10a）	価格（千円）
国庫補助事業	R7	57	275	198,995
	R6	30	103	65,098
	R7/R6	190%	267%	306%
県単補助事業	R7	4	13	8,780
	R6	7	56	32,669
	R7/R6	57%	23%	27%
合 計	R7	61	288	207,775
	R6	37	159	97,767
	R7/R6	165%	181%	213%

※公社単独事業は、R7年度、R6年度とも第1四半期は取扱い実績なし。



3 園芸団地整備・運営事業

武雄市園芸団地(朝日)で第2弾のきゅうり栽培が始まりました

農業公社では、これまで16棟、3.2haのハウスを整備し、11名にリースしました。

このうち、武雄市園芸団地(朝日)では、令和7年1月、第2弾となるきゅうりハウス2棟、0.7haが完成し、JAさがみどり地区トレーニングファームの修了生2名にリースしました。リース期間は、ハウスの耐用年数である14年。2名は、2月下旬にきゅうり苗を定植し、新規就農者として営農を開始されました。

入植者の一人は、トレーニングファームで研修した技術をしっかりと活かし、この団地が全国トップクラスに発展するよう頑張りたいと意気込みを語っていました。前年に入植された先輩農家は、就農1年目から部会上位の反収を上げておられ、先輩と一緒に地域農業の活性化を図っていただけるものと期待しています。



武雄市園芸団地(朝日)
(左2棟がR7.1完成分)



営農を開始された入植者
(ハウスは左写真の中央)

ハウス借受者のフォローアップを実施します

園芸団地の持続的な発展を図るため、借受者全員を対象に、フォローアップを実施します。

ハウス借受者の経営状況や施設の利用状況等を確認し、必要な場合は助言・指導を行うものです。

園芸団地の運営に携わる県、市町、JAの関係者の協力を得て、令和7年8～9月に実施予定です。



4 就農支援事業

○就農相談活動（中間報告4～7月）

農業をやりたい！！佐賀県で就農したい！！と思われた方は、まず農業公社に尋ねてみよう。

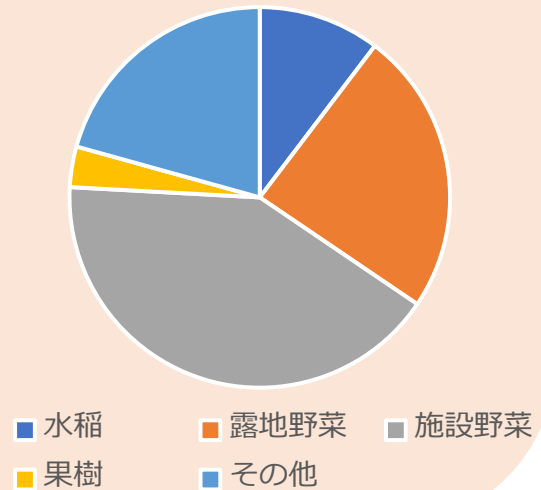
佐賀県内で就農を目指す方々の、最初の相談先として農業公社を位置づけ、ホームページなどを介して、周知してきました。

今年度も、7月20日現在で、26名の方々から相談がありました。実際に面談をしたり、トレーニングファームを紹介したりといった支援に及んだ相談も数多くありました。

年度途中でありますが、現在の相談の状況をまとめてみました。

- ①県外からの問い合わせは39%。
- ②女性からの問合せが27%
- ③施設園芸への就農希望が41%と多い。
施設野菜12件中アスパラガスが5件と多かった。

図 問い合わせの品目



相談者の内訳

相談者の内訳				
出身地	県内	61%	県外	39%
男女比	男性	73%	女性	27%
平均年齢	男性	41歳	女性	36歳

○就農イベントの予告

県外で開催される就農イベントにも積極的に参加する予定です。今年度は、以下のとおり参加することとし、佐賀県の農業をPRすることで、移住と就農を呼び掛けたいと思っています。

フェア名称	期日	開催場所
農業EXPO（東京）	9月15日（月祝）	東京国際フォーラム
マイナビ農林水産FEST	10月4日（土）	福岡ファッションビル
農業EXPO（大阪）	11月9日（日）	グランキューブ大阪
農業EXPO（東京）	11月23日（日）	東京ビッグサイト

○ 最近の農業公社の動き

6 月	<p>○佐賀県農業公社第15回定時社員総会（2日） 佐賀県農業公社では、県、市町、JAなどからなる「社員」招集による「第15回定時社員総会」を開催しました。昨年度の事業報告や財務状況についてご承認をいただきました。</p> 
	<p>○農地中間管理事業評価委員会（6日） 学識経験者や農業者など6名からなる「評価委員会」の皆様から、令和6年度の農地中間管理事業の実施状況を評価していただきました。【評価結果はこちら】 → </p>
	<p>○農地中間管理事業初任者研修会（24日） 嬉野市農業委員会の大曲事務局長、伊万里市農業委員会の小川さんからの事例紹介、地域別のグループ討議などを通じ、本事業の事務手続きについて研修を行いました。</p> 
	<p>○農地売買等特例事業市町農業委員会担当者研修会（27日） 法改正の地域計画策定の経過措置終了に伴う「農地売買等特例事業実施細則」変更に係る事務手続きと売買関係書類作成の留意点、システム入力方法等について研修をしていただきました。さらに、JA佐賀信連より農業関係の融資商品についての紹介をしていただきました。</p>
7 〜 8 月	<p>○農地中間管理事業実施要領改正（7/10） 農地法改正（令和7年4月1日施行）による、受け手農家の法令遵守状況の確認が必要になったことなどから実施要領を一部改正しました。【詳しくはこちら】 → </p>
	<p>○九州・沖縄ブロック会議（7/30～31） 九州・沖縄各県の中間管理機構の役職員が一堂に会し、各県が持ち寄った課題等について情報交換しました。他県のさまざまな取組状況を知り、当公社の業務改善に向けたヒントを得ました。</p>
	<p>○県内市町巡回（令和8年度予算要望に向けた準備） 公社事業にご協力をいただいている市町等の訪ね、業務を取り巻く状況、今後のご意向などをお聞きするなどして、来年度予算確保に向けた準備を行います。</p>

東西松浦地区駐在所

【所在地】

唐津市山本788-1

〔JAからつ
中央営農経済センター横〕



〔坂本推進員〕

【担当エリア】

唐津市 玄海町 伊万里市 有田町



駐在所紹介

杵島藤津地区駐在所

【所在地】

鹿島市納富分3192

〔JAさが
鹿島藤津営農経済センター内〕



〔柏木推進員〕

【担当エリア】

武雄市 鹿島市 嬉野市 太良町

